



No.382 令和3年1月4日

おおたこうれん

発行所
東京都大田区南蒲田1-20-20
電話(3737)0797・FAX(3737)0799
一般社団法人大田工業連合会
発行人 会長 舟久保利明
E-mail: office@ootakoren.com
ホームページ: http://www.ootakoren.com/
印刷所
東京都大田区下丸子2-24-26
電話(3758)7788
光写真印刷株式会社



大田工業連合会
会長 舟久保利明

新年あけましておめでとうございます。
この新年の冒頭の挨拶が、今年に限っては全くナンセンスな戯言に成り代わっているようです。COVID19(新型コロナウイルス)の蔓延は、世界中に例外のない悲惨な状況を広げています。先の見えない状況に対する恐怖は、すでに精神的疲労を人類にもたらしています。

この事態の解決を考える前に、もう少し初めから考えてみましょう。これまでのメディアから得られた知見をアトランダムに箇条書きをしてみます。(まるで、パズルの謎解きに近いですが...)・今回のウィルス感染は、細胞内感染であり、その対策はワクチンではない。・そのウィルスは時間経

過とともに変異を繰り返し、ワクチンが出来たとして時期遅れの場合もあるといわれる。そのワクチンの効果期間も不明である。・最重要事項は、ウィルス感染は人の移動によって拡大するという点である。・非感染者が感染してから発症するまで7日間とされる。・感染者が発症する前後に無味無臭の症状を呈することが多い。・感染の有無を発見する方法は、現時点では基本的にはPCR検査しかない。(現在は鼻の粘膜以外も可能である。)

・感染防止対策は、個人的としては、マスク・手洗い(アルコール)・うがい、の3つが言われ、社会的には、3密(密集・密閉・密接)回避であるが、それらはすべて消極的防衛策ではない。(特にマスクは感染症状の出ない感染者からの感染を防ぐのに効果がある。)

・非感染者が感染する条件が明確でない。(いつ感染者と接したかどうかかわからない。)

・感染者は、感染してから7日は無症状である。(検査しない限り健康者である。)

・感染者が発症するのは感染後7日後である。(7日前に感染したかの自覚症状はない。)

・感染者は、感染後の7日間は発症していないので普段通りに行動する。(悪意のない行動。)

・感染者は、感染後の7日間以内で多くの他人に感染させる。(クラスター等の要因。)

・感染者は、感染後7日後になっても、発症するとは限らない。

・しかし、非感染者がPCR検査で感染していないという結果が出たとしても、検査後14日間発症しなければ非感染者であるとは言えない。(このことが最大の問題である。)

・感染者が治療の結果、回復したとしても、感染の後遺症が残ることが少なくない。

以上を結論してみよう。
非感染者に対する有効なワクチンが全国的規模で接種できるようになることが最終的解決となりますが、それまでの間は、国民全員が7日毎にPCR検査を行うことが必須となるでしょう。(外国から来た非感染者も在日期間中、例外なく7日毎にPCR検査を行う。)

以上が現状での唯一の結論であるとしても、その実現性は薄いと考えられます。

PCR検査の費用の国家負担の増大、及び、その後の感染者に対する治療および隔離施設(ホテル、病院、等)の確保の問題が容易に解決される保証はありません。医療体制が崩壊すれば、他の病気の治療と競合状態となり必然的にトリアージが出来することは目に見えています。

しかし、政府はウィルス感染の蔓延を食い止めるという至上命題があるはずで、まさに国を挙げての有効なワクチンの開発が最大課題となります。その際、経済優先の考え方は捨てるという前提が必要だと思えます。皆さんはどうお考えでしょうか。

こうした中、当会の目的は、日本の工業振興に貢献することであり、この状況にただ手をこまねているわけにはいきません。感染拡大を逆手にとって、コロナウィルス対策関連製品開発に取り組む会員企業も多くいらっしゃいます。今後困難を乗り越え、地域工業の発展のため、他の産業団体様、区民の皆様との連携を深め、ものづくり企業の事業の継続・発展に取り組んでまいります。

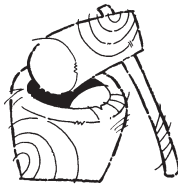
また、区立小学校では、「未来ものづくり科」が新設されるといった嬉しいお話もお聞きしております。ものづくりの担い手がたくさん生まれ、ものづくり産業の未来に希望を持てるよう努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



明けましておめでとうございます

一般社団法人 大田工業連合会会員団体



- | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|---|---|--|--|
| 浦田工業協会
会長 鶴沼浩一
大田区南蒲田一〇二〇
☎(三三三)八四一五 | (一社) 大森工場協会
会長 柳沢重幸
大田区中央二一〇
☎(三三三)四七四四 | 工和会協同組合
会長 広瀬安宏
大田区下丸子一六四
☎(三三三)一三三四 | 都南工業給食協同組合
理事長 舟久保利明
大田区南六郷三一五
☎(三三三)七四五一 | 蒲田工業協同組合
理事長 望月直人
大田区蒲田一〇九
☎(三三三)七八二一 | (一社) 仲池上商工業振興会
会長 上島秀美
大田区仲池上一三
☎(三三三)七七七八 | 東京南シートメタル工業会
会長 金森忠明
大田区平和島六一
☎(三三三)九五五二 | 東京東京浜島工業団地協同組合連合会
代表理事 秋山隆彦
大田区京浜島二〇
☎(三三三)〇〇二一 | 城南島連合会
会長 中澤勇一郎
大田区城南島二一
☎(三三三)九三九〇 |
|---|--|---|--|--|---|---|--|--|



大田区長

松原忠義

新年明けましておめでとございます。

大田工業連合会の皆様におかれましては、令和三年のよき新春を迎えられましたことと、謹んでお慶び申し上げます。

昨年から世界中で猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症は、今もなお、わが国にも大きな影響を及ぼしています。4月に国から緊急事態宣言が発せられ、待ち望んでいた東京2020

感染拡大防止に取り組む庁内体制を整え、とりわけ大田工業連合会の皆様方とも関連の深い緊急経済対策に注力しております。特に、3月に新設した「新型コロナウイルス対策特別資金」による融資あっせんについては4月にその規模を大幅に拡充し、区内中小企業の資金繰りを強力に支援してまいりました。10月には、コロナ禍においても操業を止めることが難しい中小ものづくり企業の状況に配慮し、感染防止と操業継続の両立に寄与すべく「ものづくり工場立地助成」を拡充し、コロナ対応のための工場内における改修工事等の促進を

図ってまいりました。新型コロナウイルス感染症については、現在も予断を許さない状況が続いておりますが、区は引き続き、区内経済への支援に全力で対応してまいります。

こうした中、アフターコロナと言われる未来を見据えた取り組みが、より一層重要となってきたおります。区としては、昨年7月にオープンした「羽田イノベーションシティ」を最大限活用し、区内経済活性化に向けた取り組みを、今後ますます進めてまいりたいと考えております。

区は、羽田イノベーションシティの中に、多様な人々の交流が共創を生み、世界と地域をつなぐ新産業創造・発信拠点として「HANEDA（ハネダ）×PIO（ピオ）」を開設しました。この場所は、国際拠点空港である羽田空港に隣接し、高度なもののづくり産業が集積する大田区に、国内外の多様な主体が交流する中で新たなビジネスチャンスが創出・展開され、持続可能な社会の実現に向けて発信し続けるプラットフォームとしての機能を期待しております。本年はその中心となる交流空間も本格的に稼働してまいります。

区はこの他にも、大田区のものづくりが今後も持続・発展することができるよう様々な施策を展開しております。具体的には、スタートアップ企業との連携創出、操業環境改善や立地環境整備につながる取り組み、また次世代を見据えた人材育成や事業承継に関する支援や工場アパートをはじめとする産業支援施設の整備などがあり、これらの施策を通じ、区内産業の活性化に寄与してまいります。

区内経済に対するコロナ禍の影響は大変大きいものがありますが、これまで苦難に立ち向かう中で成長してきた大田区のものづくり産業の力は、ニューノーマルと

言われる時代の到来において一層飛躍していくことができる可能性を持っていると確信しております。引き続きしっかりと歩みを進める区内企業を様々な角度から支援し、貴会との連携の中で、ともに未来を切り拓いてまいりたいと思います。

結びに、貴会の益々のご発展と各団体・企業の皆様のご健勝ならびにご隆盛をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。



公益財団法人大田区産業振興協会

理事長 川野正博

謹んで新年の寿ぎを申し上げます。

大田工業連合会の皆様におかれましては、健康やかに新春を迎えられたことと存じます。

昨年中は、当協会の取組に対しましてご理解とお力添えを賜り誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

この1年ほどは新型コロナウイルス感染症の拡大により、産業界はこれまで経験のない対応を迫られ、厳しい選択を余

儀なくされるという激動の年でありました。連合会の皆様の各事業所におかれましては、様々な感染防止対策を講じ、営業活動の継続にご尽力されていらしたものと存じます。大田区産業振興協会におきまして、執務室の分散を図って集団感染のリスク低減に努め、また蔓延時には交代制で在宅勤務のシフトを組み、感染防止に努めて参りました。新たな年となりました今なおしばらくは、

こうした緊張感が続していくこととなりましょうが、withコロナの波を乗り越えなしてまいりたく思います。

大田区の企業では、こうしたコロナのピンチを乗り越えた取り組みもございました。昨年4月ごろから当協会の受発注相談窓口には「新型コロナウイルス対策の製品が得意な品か」との問い合わせがありました。この相談から、「アクリル製飛沫防止パネル」や「フェイスシールド」などの製品を区内企業が製作することに繋がり、アクリルパネルは現在、大田区産業振興協会や大田区役所、日本の空の玄関「羽田空港」のカウンターを始め

多くの場所で使われています。これまで自社製品を有しなかった区内中小企業が、初めて自社製品を世の中に売り出す契機となったわけです。ピンチをチャンスに！今年も協会はこうした支援に尽力してまいります。

平成元年に始まりました大田区新製品・新技術コンクール事業、昨年の応募数はこれまでの最多を記録いたしました。外出が厳しい時期に研究に注力し、次のステージに向けて大きく舵を切ろうとする企業が多く存在することに、大田区産業界の力強さを感じました。ニューノーマルに企業が適応できるよう支援を強化してまいります。

さて、2020年はなんと申ししても東京オリンピックパラリンピックの開催に誰もが心躍らせておりましたが、これも延期となり、残念な限りでございます。本来であればオリンピックパラリンピックの追い風を受けてのオープンを予定しておりました待望の「新産業創造・発信拠点」HICITYが、オリパラ延期の中、羽田空港跡地にオープンいたしました。羽田空港を発着する飛行機を背景とするこの洗練された新しい街はテレビドラマの撮影場所にもなり、足湯なども使えるこの場所は人気スポットになりつつあります。当協会はそう

したHICITY内にHANEDA×PIO羽田拠点室を開設いたしました。昨年10月からは交流空間の運営を一部開始いたしております。空港に隣接する立地を生かし、区内企業・事業者の皆様と国内外の企業、大学、研究機関、団体、起業家、ベンチャーなど多様な主体との交流の場となることを目指してまいります。区内事業者の皆様を始め、これまで当協会が関りを築いてまいりました国内外の様々な企業関係諸機関とのネットワークを活用しオープンイノベーションを進め、新産業創造・発信拠点としての役割を果たしてまいります。

令和2年度工団連会長表彰受賞者

サカシタ ヨウスケ

坂下 庸介 勤続22年6ヶ月

(トキワ精機株式会社) (一社) 大田工業連合会

ヒロイ ユウカコ

廣井佑佳子 勤続21年11ヶ月

(トキワ精機株式会社) (一社) 大田工業連合会

令和2年度 (一社) 大田工業連合会
優良従業員表彰

ハガ ヒロシ

芳賀 博司 勤続20年

(桂川電機株式会社製品開発本部) 蒲田工業協会

オガワ ツナジロウ

小川 維次郎 勤続20年

(桂川電機株式会社製品開発本部) 蒲田工業協会



東京都議会議員
神林 茂

新年あけましておめで
とございます。大田工
業連合会の皆様におかれ
ましては、よき新春を迎
えられたことと、謹んで
お慶び申し上げます。

昨年は、大田区の新産
業創造・発信拠点とし
て「羽田イノベーション
シティ」が7月に開業
いたしました。この拠
点は、世界と地域をつな
ぐゲートウェイとして、
国内外のヒト・モノ・情
報が集積することで新た



東京都議会議員
鈴木 あきまさ

新年あけましておめで
とございます。大田工
業連合会の皆様におかれ
ましては、健やかに新年
を迎えられたこととお慶
び申し上げます。

大田区は多くの町工場
が集積する「ものづくり
のまち」です。「大田区
に空から図面を投げ込む
と、どんなものでも翌日
には見事な製品になって
出てくる」という言葉も
あるように、区内のもの
づくり企業が持つ高い技
術力は、大田区が国内外

展の年になることを大い
に期待しております。

また、大田区の素晴ら
しいものづくりの技術
を、未来に確実につなげ
ていくための人材育成の
取組も大切であります。
大田工業連合会では、区
内の子供たちを対象にし
た「ロボットセミナー」
や「ものづくり体験教室」
などの取組も積極的に進
められており、大変心強
く思っています。今年も
ぜひ、引き続きの活動を
進められ、大田区の子供
たちが将来、大田区のも
のづくり企業で技術者と
して活躍するなど、もの
づくり技術の継承がなさ
れていくことを切に願っ
ております。

さて、長引く新型コロナ
ウイルス感染症の影響

により、都内の中小企業
は厳しい経営環境に置か
れています。こうした中、
地域経済の活力が失われ
ることのないよう、地域
の産業集積の維持・発展
に向けた取組を行ってい
くことが重要であると思
えております。

様々な施策を展開してい
ります。

また、大田工業連合会
をはじめとした地域の工
業団体等への補助を通じ
て、ものづくりの基盤技
術の強化や経営力の強化
の取組などを支援してい
ます。

た新しい生活様式の広が
りにより、これまでと異
なる新しい市場分野も広
がっています。現下の危
機を克服し、大田区のも
のづくり産業が更なる発
展を遂げられるよう、都
議会自民党としても引き
続き全力で取り組んでま
いります。

大田工業連合会の益々
のご発展と、各団体・企
業の皆様にとって幸多き
素晴らしい年であります
ようお祈り申し上げ、年
頭のご挨拶とさせていただきます。

に誇るべき大切な宝で
す。そしてこの宝にさら
に磨きをかけていく力強
い拠点「羽田イノベー
ションシティ」が昨年、
本格稼働を始めました。
私も昨年に視察させ
ていただきましたが、施
設内には、世界をリード
する国際産業拠点とし
て、先端モビリティセン
ターや水素ステーション
のほか、研究開発ラボ
「HANEDA×PIO」
が併設されるほか、自動
走行バスやロボットが回

遊するなど、かつて鉄腕
アトムアニメで観た未
来都市がここ大田区に出
現したものと、大変期待
を高めております。この
拠点が核となり、区内の
ものづくり企業が国内外
大手企業、大学、研究機
関、スタートアップなど
多様な主体と交流し、新
たなビジネスやイノベー
ションが創出されるな
ど、様々な取組が活発に
行われますことを願って
おります。

りと事業を継続できるよ
う、昨年、数次に渡る補
正予算を編成し、緊急融
資制度の創設や相談体
制・専門家派遣等の充実
に加え、非接触などの新
たな需要の獲得に向けた
技術開発への支援など、
経済の停滞を打ち破るた
めの様々な対策を実施し
ております。さらに東京
工業団体連合会に対する
補助を通じ、大田工業連
合会や会員団体の皆様の
基盤技術の強化や経営力
の強化に繋がる支援など
も進めています。

大田工業連合会におか
れまして、ものづくり
企業の企業間連携の強化
や、関係機関との協力・
連携のほか、次代に向け
た人材育成を積極的に推
進されるなど、大田区
のものづくり産業の発展に
向けて重要な役割を果た
されています。この厳し
い難局を乗り越えていく
ため、引き続き、様々な
取組により大田区のもの
づくり産業を牽引いただ
けますよう、お力添えを
よろしくお願い申し上げ
ます。

さて、新型コロナウイルス
の感染拡大は、様々
な業界に影響を与え、都
内の中小企業は厳しい経
営環境に置かれていま
す。都では、激変する経
済環境の中においても、
中小企業の皆様がしっか

大田工業連合会におか
れまして、ものづくり
企業の企業間連携の強化
や、関係機関との協力・
連携のほか、次代に向け
た人材育成を積極的に推
進されるなど、大田区
のものづくり産業の発展に
向けて重要な役割を果た
されています。この厳し
い難局を乗り越えていく
ため、引き続き、様々な
取組により大田区のもの
づくり産業を牽引いただ
けますよう、お力添えを
よろしくお願い申し上げ
ます。

新型コロナウイルスに
より世の中は大きく変わ
り、ビジネスの変革が求
められるなど
厳しい状況にあります
が、非接触や遠隔対応
など従来と異なる新たな
需要も生まれています。
ウィズ・コロナ、ポスト・
コロナの社会に向け、大
田区のものづくり企業が
現下の危機をチャンスに

大田工業連合会の益々
のご発展と、各団体・企
業の皆様にとって素晴ら
しい年でありますようご
祈念いたしまして、年頭
のご挨拶とさせていただきます。

安心な国の融資制度「マル経融資」をご存知ですか？

マル経融資は、商工会議所の推薦にもとづく、日本政策金融公庫の**無担保・無保証人（信用保証協会の保証も不要）**の融資制度です。

【限度額】 **2,000 万円** 【利 率】 **1.21%**
(2020年12月1日現在)

【融資対象】 従業員 20 人以下（商業・サービス業 5 人以下）の法人・個人
【使 途】 事業資金（運転・設備資金）
【返済期間】 運転 7 年以内・設備 10 年以内
◆審査の結果、ご希望に沿えない場合があります。予めご了承ください。

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例

【限度額】 **1,000 万円**（別枠）

【利 率】 当初 3 年間 **0.31%**（※通常利率から 0.9%引き下げ）

◆特別利子補給制度により一定の要件を満たした方は当初 3 年間実質無利子となります。詳細は下記までお問い合わせください。

大田区より当初 3 年間、支払利息の 40% が補助されます。
この融資限度額及び返済期間の取扱い、2021 年 3 月 31 日、
日本政策金融公庫受付分までとなります。



東京商工会議所 大田支部

☎ 3734-1621 大田区南蒲田 1-20-20（大田区産業プラザ 5 階）

会員非会員問わずご利用い
ただけます。



東京商工会議所大田支部
会長 深尾 定男

明けましておめでとう
ございます。

一般社団法人大田工業
連合会の皆様方におかれ
ましては、令和三年の新
春を健やかにお迎えのこ
とと、謹んでお慶び申し
上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、経済停滞や自粛、休業要請等により多くの事業者の皆様が、深刻な



大田区産業経済部
部長 山田 良司

新年明けましておめで
とございます。

大田工業連合会の皆様
におかれましては、よき
新年をお迎えになられた
ことと、謹んでお慶び申
し上げます。

昨年から続いておりま
す新型コロナウイルス感
染症につきましては、い
まだ収束の兆しが見え
ず、区としましては本年
も引き続きその対応に全
力を取り組んでまいりま
す。皆様方におかれまし
ては生活やお仕事をはじ
め、様々な場面において
ご不便を感じられるかと
思いますが、本年の干支
でもある丑のように、着
実に前に進む気持ちで、

この難局を乗り越えてい
ただきたいと存じます。
区では、昨年からコロ
ナ禍において、感染拡大
防止、緊急経済対策、区
民生活支援を3本柱とし
て全庁あげて取り組んで
まいり、私も産業経済
部では緊急経済対策とし
て区内経済の担い手であ
る皆様方を強力にサポー
トすべく、様々な取り組
みを進めてまいりまし
た。

3月には全国的にもい
ち早く「新型コロナウイルス対策特別資金」を新
設しましたが、感染症の
拡大による経済のさら
なる落ち込みに対応で
きるよう、その1ヶ月

る緊急要望」「新型コロナ
ウイルスの影響長期化
を踏まえた、観光および
流通・サービス業の事業
継続に向けた緊急要望」

打撃を受けました。心よ
りお見舞いを申し上げま
す。東京商工会議所では、
約2,700件以上の
会員アンケートやヒアリ
ング調査により収集した
会員企業の生の声に基づ
き「新型コロナウイルス
感染拡大に伴う緊急要
望」「雇用調整助成金の
円滑な申請・支給に関す
る緊急要望」「雇用調整
助成金の特例措置に関す

23支部・ビジネスサポー
トデスク・中小企業相談
センターを中心にワンス
トップでの経営相談に対
応したり、新型コロナウイルス感染症に関する情
報をいち早く企業の皆さ
まに発信したりするな
ど、全所をあげた支援活
動を継続しています。

地域振興に関する事業
では、中止や延期をせざ
るを得ない事業もござい
ましたが、感染防止策を
講じつつ順次、再開して
おります。今年は特に、
区内町工場等中小企業の
紹介や人材育成方針、求
める人材等を冊子にまと
め、生徒や保護者・教員

へ配布して就職に向け
て区内の中小企業を良
く知っていただくこと
で、人材採用にも貢献し
ていきたいと考えており
ます。また、事業承継も
重要な課題です。事業承
継税制の特例に関する特
例承継計画の提出期限が
2023年3月までと
なっているため、集中的
に支援していきたいと思
います。

本年の大河ドラマ「青
天を衝け」の主人公であ
る渋沢栄一は「民の繁栄
が、国の繁栄につながる」
という想いのもと東京商
工会議所を創立し初代会
頭に就任しました。その

渋沢は、関東大震災後に
「逆境に処しては断じて
行え。決して惑うてはな
らない」すなわち「逆境の
時こそ、力を尽くす」精
神のもと、罹災者支援や
支援金活動に尽力しまし
た。コロナ禍は、いまだ先
行きが見通せない状況が
続いています。貴会の
皆様とともに、地域一体と
なつてこの困難を乗り越え
て参りたいと存じます。

貴会のますますのご発
展ならびに皆様方のご健
勝を祈念申し上げ、新年
のごあいさつとさせてい
たきます。本年もどう
ぞよろしくお願い申し上
げます。

企業への支援、さらには感
染防止につながる操業環
境づくりを応援するため
の「ものづくり工場立地
助成」の対象工事費下限
額の引き下げなど出来う
る限りの緊急経済対策を
進めてまいりました。引
き続き区は、皆様方がこ
の未曾有の危機を乗り越
えることができるよう、
状況をしっかりと見据
え、時機を逸することが
ないよう必要な措置を講
じてまいります。

昨年の7月には、「羽
田イノベーションショ
ンシ」がオープンをいた
しました。羽田空港至近
という、世界的にも類を
見ない好立地に整備をさ
れたこの新しいまちに、
区内のみならず我が国の
産業競争力の向上に寄与
することを目的に、区は
約4,000㎡のスペー
スを確保しました。
このスペースは「H A

NEDA（ハネダ）×
PiO（ピオ）」といい、
主に17のテナントゾ
ンと約1,000㎡の広
さを持つ交流空間ゾ
ンで構成されておりま
す。テナントゾーンには
新たな価値を創造する国
内外の企業の入居を図
り、交流空間においては
入居企業のみならず、多
様な主体が気軽に利用で
きるような空間を提供
し、区内企業とのマッ
チングや新たな価値の創
造、イノベーションの源
泉としての役割を果たし
てまいります。多くの
人々が集い、語り、創る
場となる「羽田イノベ
ーションシティ」、そし
て「HANEEDA（ハネダ）
×PiO（ピオ）」に、
是非ともご期待をいた
されたいと思います。

このほかにも区は、将
来のものづくり人材育成
に向けた取り組みへの支

援、円滑な事業承継に向
けたサポート体制の整
備、新たな仕事の獲得に
つながるさまざまな主体
との連携機会の創出や企
業誘致活動など、各種取
り組みを進めておりま
す。本区はもとよりわが
国の経済推進の原動力で
ある皆様方がコロナ禍を
乗り越え、新たな時代を
けん引していくことがで
きるよう、区といたしま
しても引き続き積極的な
施策展開に取り組んでま
いります。

結びに、貴会の益々
のご発展と各団体・企業各
社のご隆盛をご祈念申し
上げまして、新年のご挨拶
とさせていただきます。
本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。

大田区お墨付きの福利厚生で人材確保にマル!

大田区勤労者共済は「入会金200円+毎月500円/人」で加入できます。
少ない負担で、充実した福利厚生サービスと各種慶弔見舞金制度が利用できます。
(令和2年11月末現在1,482事業所 4,378人が加入されています)

個人で加入することもできますが、事業所単位での加入の場合、事業主が負担した入会金や会費は、
税法上、損金・必要経費の扱いができます。
お問合せ・資料請求:TEL03-3733-6107[大田区産業プラザ(PiO)3階]



よく働き、よく休もう!

大田区勤労者共済

検索





大田区商店街連合会

会長 北見公秀

新年あけましておめでとうございます。大田工業連合会の皆様におかれましては、新たな年を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。去年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内のみならず、世界中の政治や経済が右往左往した一年となりました。病院では日を追うごとに入院患者が増え、全国各地で病床がひっ迫しました。医療体制の確保が十分な環境の中、感染のリスクを冒して国民の生命を守る医療従事者の皆様

に、この場を借りて、改めて深い敬意と感謝を表明いたします。

経済界においても、コロナは大きな猛威を振るいました。経済への負のインパクトは、かつてのリーマン・ショックを凌ぐともいわれており、この新型コロナウイルス・ショックによって、たくさんの人々が職を失い、また、たくさんの人々の挑戦の機会が失われました。まさに、コロナ禍における経済界は、これまで経験したことのない未曾

有の危機下にあったと言っても過言ではなく、そして、それは残念ながら現在も改善・解決への道半ばにあります。

さて、今年は丑年です。丑年は我慢・忍耐の年といわれています。地道に目の前のことに一生懸命に取り組むことが吉であり、それが将来の成功に繋がるとされています。依然としてコロナ禍が続いておりますが、今年は「感染拡大防止」と「経済活動」の両輪を、より一

層忍耐強く、より一層バランスよく回していくことが必要となります。今年の夏に延期された「東京オリンピック」は、まさにその象徴ともいえ、人類とコロナウイルスとの戦いにおいて、特別で重要な意味合いを持つていると考ええます。従来通りの満員の観客を迎えることは叶わないかもしれませんが、十分な感染防止策のもと、少しでも多くの人々が東京を訪れ、その魅力に触れていただくことは、

コロナ禍によって疲弊し、混乱を極めた東京、そして日本、さらには全世界の国々にとって、長い復興への道のりの「大きな第一歩」になると信じてやみません。ここ大田区においても、この東京オリンピックの成功を皮切りに、徐々にインバウンドの需要が回復し、羽田空港や各地の商店街、企業のみならず、さまざまな賑やかな日常が戻ることを心から期待しております。

大田区商店街連合会といたしましては、電気自動車、水素自動車、リチウム電池、研磨技術、特殊塗装技術をはじめとし、ものづくりの産業集積地、技術基盤のトッランナーとしての大田区、そして日本を支え続けている大田工業連合会の皆様と、共に手と手を取り合いながら、この危機を力強く脱したいと思う所存でございます。そして、さらに長期的・地球的な視点に立った場合、全世界の共通目標である

SDG17項目（持続可能な開発目標）の実現のためには、まさに大田工業連合会の皆様が必要不可欠であると考えます。会員の皆様におかれましては、同じ気持ちでいらつしやと思います。

最後になりますが、皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

「秋のロボットセミナー」開催 子どもたちがプログラミングに挑戦！

区内に在住・在学の小学5年生から中学1年生を対象とした「秋のロボットセミナー」が、11月8日に大田区産業プラザP.i.Oで開催

された。今年は子供向けにロボット・プログラミング教室BRIDGEを運営するビートランス（上池台）に協力いただき、同社の原田洋一代表を先生にロボットを使っ

てプログラミングにチャレンジ。感染症対策として参加者を午前と午後に分けて各回14名ずつの少人数に絞り、入室時の手指の消毒や室内の換気を徹底するなど細心の注意を払った上で実施した。冒頭では当会の西川恭子事務局長が挨拶に立ち、

「今年度5年生からプログラミングが必修になっていると聞いています。今日は皆さんにはプログラミングと同時にものづくりの楽しさも知ってもらえたら嬉しいですよ」と述べた。

この日、一人一台ずつ渡されたのはEDISON（エジソン）というプログラミングロボット。2つのモーターと4つのセンサーを搭載し、明かりや音、障害物に反応して動くほか、タブレットやパソコンを通じてプログラムを覚えさせることで様々な動きができる。市販のブロックを取り付けることもでき、見たいのアレンジも可能だ。エジソンと

いう名前になんで発明家・エジソンに関するクイズを出しながら徐々に子供たちの興味を高めていく原田先生。そうしてロボットにとって不可欠なセンサーや赤外線についての説明を、子供たちにも解りやすい実例を交えながら説明していく。ちなみに「赤外線を使っている身近なものって何だ？」や「超音波を使う動物は？」など、大人でも簡単に答えられない質問をスパッと答えていく子供たちのたくましさに感心しつつ、一方で「FAXって知ってる？」という質問に対してほとんどの子が手を上げなかったのは我々とのジェネレーションギャップを痛感した出来事だった。

場の空気が十分に温まったところで実際に作業へ。初めに内蔵プログラムで動作を試した後でタブレットを使ってプログラミングを実践。エジソンには4つのプログラミングツールがあるが、今回は比較的易しい「エドブロック」と「エドスクラッチ」のどちらかを使う。このうち最も初心者向けのエドブロック

は、速度を変える、動きを止める、光を点けるなど、ほとんどのコマンドが絵で表現されているので、ブロックの絵を見るだけでどんな動きをするかが想像可能。幾つかのブロックを組み合わせることで好みのプログラムを作ることができ。しかしながら、初心者向けとはいえ、思い通りに制御するのに基本的な部分は一般的なプログラミングにも通じるところがある。その後、会場に用意された試験用コースのクリアが課題として与えられ、試行錯誤を繰り返しながら何度もトライする子供たち。決められた設計図があるロボット作りに比べるとプログラミングは答えを見つけないのが難しいこともあり、苦戦する姿が多く見られたが、原田先生らの指導でみんなしつかりゴールに到達できた。



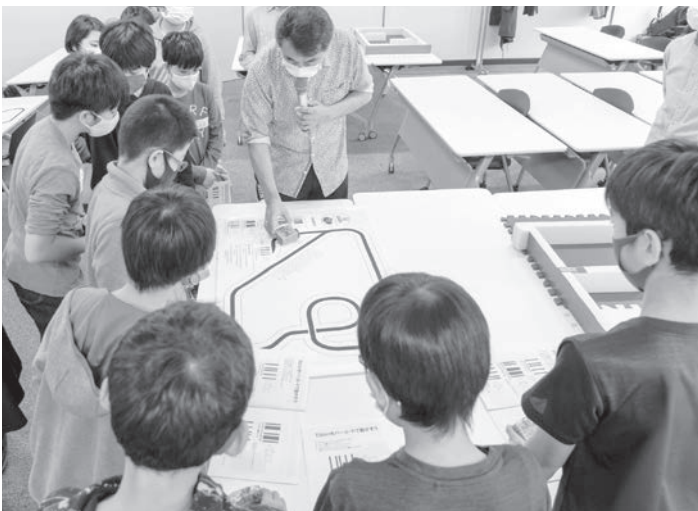
少人数で適切な距離を保ちながら開催した秋のロボットセミナー



冒頭に挨拶した西川恭子事務局長



手を叩いて音センサーの反応を確認する



ロボットが正しく制御できるかコースを使ってトライ

セミナー後のアンケートには「ロボットのプログラミングは初めてだったので、いい勉強になった」「家でも試してセンサーを使いこなせるようにしたい」といった前向きな声が並び、今年も子供たちにとって貴重な体験となったようだ。

明けておめでとうございます

一般社団法人 大田工業連合会有志

(五十音順)

有坂弁栓工業株式会社

代表取締役社長 有坂知則

〒144-0056 大田区西六郷4-7-7
TEL 03-3732-8825 FAX 03-3732-8826

金属上の精密めっき
株式会社 池田車框製作所

代表取締役 池田絵理子

〒143-0003 大田区京浜島2-2-5
TEL 03-3790-2222 FAX 03-3799-3399

オーダー金物(装飾・サイン・什器・建築など)
ウヌマ株式会社

代表取締役 鵜沼浩一

〒144-0032 大田区北糀谷1-2-7
TEL 03-3745-3939 FAX 03-3742-4101
E-mail unuma@coral.ocn.ne.jp

「新素材へのめっき技術開発企業」
エビナ電化工業株式会社

代表取締役社長 海老名伸哉

〒144-0033 大田区東糀谷5-22-13
TEL 03-3742-0107 FAX 03-3745-5476
E-mail ebina-s@ebinadk.com
URL http://www.ebinadk.com

3D測定・3D設計・3Dプリント
RoHS等 有害物質測定 金属組成分析
リバースエンジニアリングサポート
栄商金属株式会社

代表取締役 佐山行宏

大田区下丸子1-17-18 栄商ものづくりLAB 2F
TEL 03-3759-1207 FAX 03-3759-1255
URL http://www.eisyo.co.jp
E-mail info@eisyo.co.jp

ライフラインを支える専門工具メーカー
ISO9001,ISO14001認証取得(本社・工場)
大肯精密株式会社

代表取締役社長 大崎和夫

〒146-0081 大田区仲池上 2-19-6
☎ 03-3755-3311 Fax 03-3755-1918
URL http://www.osaki-precision.co.jp

岡田钣金株式会社

相談役 増田道造

本 社 東京都大田区新蒲田1-22-18
〒144-0054 TEL 03-3734-7101
茨城工場 茨城県小美玉市三箇207-1
〒319-0104 TEL 0299-48-2901

精密板金のあらゆるニーズにお応えする
電子機器の新製品開発から量産まで
株式会社 金森製作所

代表取締役会長 金森 茂
代表取締役社長 金森忠明

〒143-0013 大田区大森南2-8-16
TEL 03-3741-3231 FAX 03-3741-3279
E-mail km-info@kanamori-gr.co.jp
URL http://www.kanamori-gr.co.jp

株式会社 川辺製作所

代表取締役 大良真一

〒146-0093 大田区矢口1-20-19
TEL 03-3757-1731 FAX 03-3756-2115

桂川電機株式会社

代表取締役社長 渡邊正禮

〒146-8585 大田区下丸子4-21-1
TEL 03-3758-2222 FAX 03-3757-3451
E-mail kta-hisho@kiphq.co.jp

日本工業規格表示認証工場 Nadcap認証工場
JIS Q 9100/JIS Q 9001 ISO 14001認証工場
株式会社 上島熱処理工業所

代表取締役会長 上島秀美
代表取締役社長 上島 健

〒146-0081 大田区仲池上2-23-13
TEL 03-3753-7788(代) FAX 03-3751-5684
E-mail info@kamijima.co.jp
URL http://www.kamijima.co.jp/

株式会社 カワイ化工

代表取締役社長 川合 彰

〒143-0003 大田区京浜島2-3-2
TEL 03-3790-8121 FAX 03-3790-8128

神田工業株式会社

代表取締役社長 神田喜雅

〒144-0055 大田区仲六郷1-24-15
TEL 03-3731-3601 FAX 03-3736-0080

へう絞り
株式会社 北嶋絞製作所

代表取締役 富永 聡

〒143-0003 大田区京浜島2-3-10
TEL 03-3790-2300 FAX 03-3790-3044
E-mail info@kitajimashibori.co.jp
URL http://www.kitajimashibori.co.jp

Shinkumi Bank
信用組合 あなたの街のパートナー
共立信用組合

理事長 田中教夫

〒143-0015 大田区大森西1-7-2
TEL 03-3762-7777 FAX 03-3761-4515
URL http://www.kyouritsu.shinkumi.co.jp/

株式会社 倉本計器精工所

代表取締役 倉本一宏

〒146-0095 大田区多摩川2-5-13
TEL 03-3759-0311 FAX 03-3758-0311

有限会社 京浜プレス工業所

代表取締役社長 知念正敏

〒144-0035 大田区南蒲田2-28-10
TEL 03-3734-7231 FAX 03-3734-7268
E-mail info@kpkg.co.jp
URL http://kpkg.co.jp

ものづくりERP生産管理システム777
ケンユウテクノ株式会社

代表取締役 山口謙治

URL http://www.kenyou.co.jp/
〒146-0094 大田区東矢口3-8-2
TEL 03-5713-1511 FAX 03-5713-1512

小松ばね工業株式会社

代表取締役 小松万希子

〒143-0013 大田区大森南5-3-18
TEL 03-3743-0231 FAX 03-3743-0235
E-mail soumubu@komatsubane.com
URL http://www.komatsubane.com

製缶・溶接・研磨・電解研磨
株式会社 酒井ステンレス

代表取締役 酒井壽俊

大田区京浜島2-21-1
TEL 03-3790-0333(代) FAX 03-3790-0335
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字上狐山20-1
TEL 0248-53-3848 FAX 0248-53-3887
URL http://www.sakai-st.co.jp

産業用LED照明器具製造メーカー
嵯峨電機工業株式会社

代表取締役社長 尾曾秀幸

〒145-0076 大田区田園調布南10-5
TEL 03-3759-8261 FAX 03-3756-2131
URL http://www.sagaden.co.jp

お悩みはございませんか？
当金庫へお気軽にご相談ください。
年金 相続 事業承継 不動産
さわか信用金庫
大田区内に17店舗 営業しております。

三光カーボン株式会社

代表取締役 森崎眞洋

〒143-0015 大田区大森西2-18-5
TEL 03-3763-9131 FAX 03-3766-5441

お客様応援企業をめざす
城南信用金庫

本店 品川区西五反田7-2-3 TEL 3493-8111
[大田区内店舗]
大森支店 入新井支店 馬込支店 池上支店
蒲田支店 六郷支店 矢口支店 羽田支店
大岡山支店 雪ヶ谷支店 蓮沼支店
蒲田本町支店 大田文化の森支店 久が原支店
蓮沼支店西蒲田出張所

その仕事、シルバーに
任せていただけませんか？

真面目に責任を持って作業します！

請負 ・アンケート回答業務 ・OA機器解体仕分け業務
派遣 ・受付及び案内業務など
・パソコン入力等事務 ・機械部品の測定(検品)業務
・製品梱包業務 ・イベント運営補助(受付、案内)など

お問合せ、ご注文はお気軽にお電話下さい

公益社団法人 大田区シルバー人材センター

会員になってお仕事をしませんか？

・60歳以上で大田区内にお住まいの健康な方
・就業と社会奉仕活動に参加意欲のある方

フリーダイヤル 0120-200-027
FAX 3734-0722

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
ホームページ https://www.ota-sjc.or.jp/
Eメール ota@sjc.ne.jp



会報・社内新聞・商品パンフレット・会社案内

城南印刷工芸株式会社

代表取締役社長 山岸政弘

〒143-0024 大田区中央8-5-1
TEL 03-3752-3391 FAX 03-3754-1729
E-mail jounan@vinet.or.jp

株式会社 昭和製作所

取締役会長 舟久保利明
代表取締役社長 舟久保利和

〒143-0015 大田区大森西2-17-8
TEL 03-3764-1621 FAX 03-3764-1626
E-mail showa@showa-ss.jp
URL http://www.showa-ss.jp

株式会社 整電社

代表取締役 鈴木さと美
代表取締役 長瀬 光徳

〒144-0056 大田区西六郷1-12-1
TEL 03-3733-9611 FAX 03-3733-9614

物流をトータルサポート
(物流代行・EC支援・トランクルーム・代行販売)

醍醐倉庫株式会社

代表取締役社長 醍醐正明
〒146-0081 大田区仲池上1-30-3
TEL 03-3752-8888 FAX 03-3574-4633



商品知識豊富な物流のプロが厳選した商品をお届けします

アルミ厚板精密切断・機械加工

株式会社 大 成

代表取締役 石倉政雄

〒143-0003 大田区京浜島2-3-15
TEL 03-3790-4611 FAX 03-3790-4618
E-mail keihin-office@taisei-ts.co.jp
URL http://www.taisei-ts.co.jp

切削工具メーカー

大洋ツール 株式会社

代表取締役社長 高萩敦之

〒146-0081 大田区仲池上1-26-13
TEL 03-3752-3221 FAX 03-3755-0703
E-mail taiyo@taiyo-tool.co.jp
URL http://www.taiyo-tool.co.jp/

世界一の自動車部品メーカー BOSCH
国内販売代理店

バッテリー・ワイパー・各種テスター

高輪ヂーゼル株式会社

〒143-0002 大田区城南島4-6-6
TEL 03-3799-6666 FAX 03-3799-5580
URL http://www.takanawad.co.jp/

スピードと品質の設計製作会社

株式会社タムラエジア

代表取締役 田村知之

〒144-0033 大田区東糀谷6-4-17
OTAテクノCORE101
TEL 03-5735-3501 FAX 03-5735-3502
URL http://www.tamuraejer.com
E-mail info@tamuraejer.com

時代とともに歩み、心から喜んでいただける
製品を提供します

ティヴィバルブ株式会社

(食品、ケミカル、ニューエネルギー関連分野のバルブ製作)

代表取締役 竹内康晴

〒143-0012 大田区大森東4-33-8
TEL 03-3763-4311 FAX 03-3763-4317
URL http://www.tv-valve.co.jp
E-mail info@tv-valve.com

省資源・環境保全時代に貢献する「溶射技術」

東京メタリコン株式会社

代表取締役 関 直孝

〒143-0003 大田区京浜島2-18-13
TEL 03-3790-0201 FAX 03-3790-4359
E-mail seki-naotaka@tokyometallikon.co.jp
URL http://www.tokyometallikon.co.jp

油圧配管継手の専門メーカー

トキワ精機株式会社

代表取締役 木村洋一

〒143-0012 東京都大田区大森東2-14-12
TEL 03-3762-5511 FAX 03-3763-9144

配電制御システムのエキスパート

日本電機株式会社

代表取締役社長 倉持康壽

〒146-0093 大田区矢口3-2-1
TEL 03-3758-1121 FAX 03-3759-6485
E-mail ndctyo@n-denki.co.jp
URL http://www.n-denki.co.jp

有限会社 早崎製作所

代表取締役 早崎吉春

〒143-0013 大田区大森南5-3-16
TEL 03-3744-0971 FAX 03-3744-0972

光写真印刷株式会社

代表取締役社長 惟村唯博

〒146-0092 東京都大田区下丸子2-24-26
TEL 03-3758-7788
E-mail soumu@hpd.co.jp
URL https://www.hpd.co.jp/

パイプ曲げ加工は、お任せください！！

株式会社 平川製作所

代表取締役 柳沢重幸

〒143-0015 大田区大森西2-17-14
TEL 03-3764-1388 FAX 03-3768-1939
E-mail s-yanagi@hirakawa-ss.co.jp
URL http://www.hirakawa-ss.co.jp/

マシニング加工(アルミ、銅)

有限会社 平林製作所

代表取締役社長 平林孝博

〒143-0012 大田区大森東2-26-25
TEL 03-3761-1150 FAX 03-3761-1029

 株式会社 福井製作所

代表取締役 福井 晃
代表取締役 福井賢治

〒140-0013 品川区南大井5-20-5
TEL 03-3761-3121(代) FAX 03-3761-3122
URL http://www.fukui-ss.co.jp

有限会社 富士精機製作所

代表取締役 荻野 拡昭

〒143-0013 大田区大森南3-10-6
TEL 03-3744-4811 FAX 03-3744-4813
E-mail fujiseiki-ogi@coda.ocn.ne.jp
URL http://www.fujiseiki-tokyo.com

富士ダイス株式会社

代表取締役社長 西嶋守男

〒146-0092 大田区下丸子2-17-10
TEL 03-3759-7181 FAX 03-3756-0290

紙容器成形充填機・均質機

深尾精機株式会社

代表取締役 中井富士夫

〒143-0014 大田区大森中3-20-18
TEL 03-3766-1100 FAX 03-3767-1425

成形〜めっきまでプラスチックー貫生産

平和工業株式会社

代表取締役 内藤雅文

〒143-0003 大田区京浜島2-2-4
TEL 03-3790-1031 FAX 03-3790-2828
E-mail info@heiwakogyo.com
URL http://www.heiwakogyo.com

精密送りねじ・超精密スピンドル加工

宮城精工株式会社

代表取締役 菊地勝昭

〒146-0083 大田区千鳥2-26-7
TEL 03-3750-8875 FAX 03-3750-7286
E-mail k-kikuchi@miyagi-seiko.co.jp
URL http://www.miyagi-seiko.co.jp

MUSO 試験片・試験治具

ムソー工業株式会社

代表取締役 尾針徹治

〒143-0003 大田区京浜島2-13-9
TEL 03-3790-0666 FAX 03-3790-0668
E-mail musoindustry@clock.ocn.ne.jp

工作機械鋳物・金型用鋳物

森田鋳工株式会社

代表取締役社長 森田政男

〒143-0003 大田区京浜島2-19-1
TEL 03-3790-2131 FAX 03-3790-2134
ISO9001/JISG5502
URL http://www.ca-morita.co.jp/

ものづくりのコーディネータ

有限会社 安久工機

代表取締役社長 田中 隆

〒146-0092 大田区下丸子2-25-4
TEL 03-3758-3727 FAX 03-3756-1250
E-mail admin@yasuhisa.co.jp
URL http://www.yasuhisa.co.jp

有限会社 山田製作所

〔自動制御盤 設計・製作〕


代表取締役 山田 修

〒145-0064 大田区上池台5-34-12
TEL 03-3729-5191 FAX 03-3726-5460
E-mail yamada-ss@mse.biglobe.ne.jp
URL http://www.yamada-ss.jp/


理化工業株式会社

代表取締役社長 保知輝英

本社 〒146-8515 大田区久が原5-16-6
TEL 03-3755-8001 FAX 03-3755-7800



明けましておめでとうございます



一般社団法人 大田工業連合会賛助会員

大 東 城

京 南

田 信

支 会

議 議

部 所

庫

大 商

森 工

支 組

店 合

庫

東 さ

かわ

糀

谷

支

店

庫

下 さ

丸

子

支

店

庫

さ

かわ

や

か

信

用

金

庫

株 共

式 立

会 信

社 用

く 組

ら 合

の 友

友

「経営者セミナー」開催

「社長が今さら聞けない会計入門」をテーマに

企業経営において絶対に欠かせない要素である「会計」。その中で企業の状況を外部にわかりやすく提示したり、自社の経営活動の健全性を確かめる資料となるのが財務諸表である。そうした自社の健康状態を読み解く指標が詰まった財務諸表だが、自ら学ぶのは億劫で会計担当者に頼りきりになっていたりと、または会計事務所や税理士事務所に任せきりで、あれこれ説明を受けても専門用語ばかりでよく解らないという経営者も意外と多いのではないだろうか。

10月28日と29日の2日間にわたって行った今年の経営者セミナーでは、一部の会員企業からのリクエストもあって「社長が今さら聞けない会計入門」貸借対照表・損益計算書の見方・使い方」をテーマにした講義を行った。講師をお願いしたのは経営戦略や税務会計のコンサルを得意とするエヌケーブレインコンサルティング（西蒲田）から招いた中村健司代表ら会計のプロ3名。大田区産業プラザP i Oの会議室を会場に15名の受講者が参加した。

連日終業後の2時間を使った計4時間のプログラムのうち、1日目は「貸借対照表・損益計算書とは」「会計とは」「税務署・金融機関の見方から考える」という3つの単元を学習。簡単なポイントだけを追っていくが、例えば全体の冒頭では、講師の長谷川俊彦氏が企業の倒産理由として2番目に多い「既往のしわ寄せ（何も手を打たないまま過去の負債が積み重なって経営が危機的に悪化する」と）を挙げながら貸借対照表の重要性を説明。「一定時点の数字だけが載っていると言われる貸借対照表だ

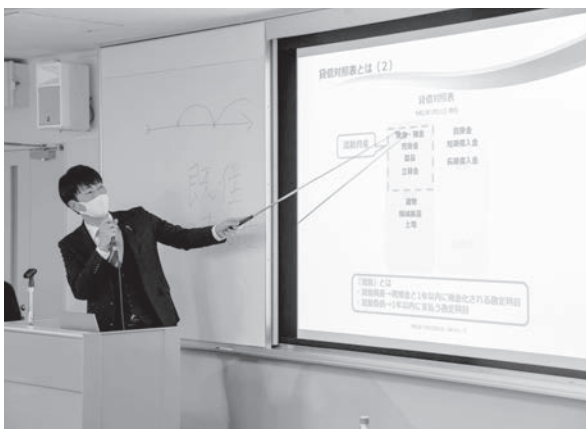
が、実際には企業が継続して積み上げた良いところ、悪いところ両方の数字が見える、既往のしわ寄せを知るのに重要な資料だ」とし、「貸借対照表が見られないと、しわ寄せに気づかないまま、いつの間にか経営体力がなくなる」と述べた上で、経営の安全性を知るには貸借対照表上の資産、負債、純資産をどう読み解けばよいのかを解説した。

その後、損益計算書の見方や会計の意義などの解説に続いて3つ目の単元へ。ここでは税務署・金融機関が税務調査や融資審査の際に貸借対照表・損益計算書のどこを重点的に見ているのかという点について浅葉系保税理士がレクチャー。また、税務調査のポイントを知った上で、どのように節税対策をすればいいのかという点についても税法のルールを交えた解説が行われた。その中で、節税を考える上での着目点・注意点として「税制を利用した節税」「会社の制度・体制などの見直しに基づく節税」「資金繰・個人負担の税金・経営戦略のバランス」の3つを柱に、それぞれについて具体的なポイントが提示された。

続いて2日目は「損益分岐点売上高とは」「利益なお金が増えている！：利益はどこへ」「経営改善の概要」という3つの単元を学んだ。損益分岐点売上高の算出の仕方を学び、それをどう改善し前日に比べてややテクニカルな内容になったが、参加者が頭を動かす場面なども設けられ、プラクティスを含んだ有意義な時間となった。また、講義終了後は前日に集めた参加者からの質問に答える時間も設けられ、特に税制関係については経営者にとって身近かつ関心の高い

内容とあつてか、実務に密接した質問も上がった。

時折り関心を引く雑学も交えた解説は会計初心者にも解りやすく、講師の明るい人柄もあつて和やかなセミナーとなった。講義に使われたプレゼン資料をまとめたテキストも配られ、短時間ではあつたが、経営者に必要なナレッジを集中して学ぶ機会となったはずだ。



ホワイトボードに資料を映して解説する長谷川俊彦氏



熱心にメモをとる参加者の姿が見られた

大田区ものづくり工場立地助成事業のご案内

大田区ものづくり工場立地助成金 ～100万円以上の工事等が補助対象になりました！～

大田区では、工場の移転・新增設や建物付帯設備の整備の際に「大田区ものづくり工場立地助成金」により費用の一部を助成しています。令和2年10月から助成対象事業を100万円以上の工事等に拡大しました。

- 対象者：・区内で3年以上継続して同一の業種(※)を営む中小企業者(※)日本標準産業分類に定める製造業
・区外で3年以上継続して区が定める業種を営み区内での操業を希望する中小企業者
・区内の土地を所有する貸工場経営者
- 対象事業：100万円以上の工事等(令和2年10月1日から令和4年3月31日までの期間に事業計画書を提出する場合)
- 対象経費：工場の移転費用、新增設等費用、区が定める建物付帯設備(キュービクル、エアコン、クレーン等)及び関連施設の整備
- 補助率：1/3
- 補助限度額：1,000万円 限度額に達するまで複数回申請できます。
- 助成金の交付：3年間に分けて交付(※対象経費500万円未満の場合は一括交付)
(年度ごとに操業状況を確認し交付。1年目 1/2、2年目 1/4、3年目 1/4)

HPはここから



【お問合せ】大田区産業経済部産業振興課工業振興担当 電話 03-5744-1376 F A X 03-5744-1528

HACCPを導入した最新設備の工場から 今日も満足していただけるメニューをお届けします。

- ◎職場弁当・各種行事弁当
- ◎社内食堂の受託、運営
- ◎行楽用弁当
- ◎大田区内最大の実績を誇る幼稚園弁当
- ◎バンケット料理・パーティー設営
- ◎ご注文に応じて対応いたします。



のお料理



★昭和37年大田工業連合会の有志によって

設立された皆様の



です。

HACCP高度化基準認定

都南工業給食協同組合

〒144-0045 大田区南六郷3-15-1

TEL 3732-7451(代表) FAX 3735-8376